リーディングDXスクール事業 【実践事例】

大阪市立南田辺小学校（大阪府）【指定校】

【取組内容】 Google ドライブ™ を活用した相互鑑賞

①「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

3年 図画工作科 作品の相互鑑賞

1 作品の写真を撮ってドライブで共有

自分の作品を撮影し、ドライブに提出。自分の作品に作品名や工夫したことをコメントとして残す。

2 友だちの作品にコメント

友だちの作品のよいと思ったところを範囲選択。コメント機能を使って伝え合う。
改善点を伝える場合は、相手の気持ちを考えてコメントするよう助言する。

3 いろいろな気づきを共有

似たような範囲を選択していても違う意見や表現があることから、多様な感性や想像力があることに気づくことができる。

ドライブ共有で能動的な鑑賞を

作品の写真をクラウドで共有することで、自分の席から相互鑑賞が可能。いつでもどこでもコメントができるので、家庭学習として自分のペースでじっくり取り組むこともできる。

児童の反応

工夫したところをたくさん褒めてもらえて嬉しいです。